

第43回鹿児島県高等学校新人男子サッカー競技大会 (九州高等学校U-17サッカー大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 一般社団法人鹿児島県サッカー協会
南さつま市 南さつま市教育委員会 薩摩川内市教育委員会
日置市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟サッカー競技専門部
- 4 期 日 令和4年1月16日(日)~18日(火)・19日(水)予備日・20日(木)~22日(土)
- 5 会 場 OSAKO YUYA stadium・吹上浜海浜公園・梅志田サッカー場・丸山公園人工芝
吹上人工芝サッカー場・神村学園人工芝・鹿児島実業人工芝
- 6 競技規定 (1) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2021/22」による。
(2) 選手の交代については、最大限9名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員の中より5名まで主審の許可を得て交代することができる。
(3) 退場を命ぜられた選手は次の試合の出場を自動的に停止する。以後の試合出場については、大会規律フェアプレー委員会で決定する。
(4) 警告の累積を行う。本大会で2回警告を受けた選手は、次の試合の出場を停止する。
(5) 出場選手はスネ当てを必ず着用すること。
(6) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス全てを含む)について
① 背番号・胸番号は1~20までの通し番号とし、正副2着を必ず携帯すること。
② 編のユニフォームの背番号は、明確な識別が困難なときには台地を付けること。
③ 審判と同一色又は類似色は使用できない。
④ ユニフォームは正副全て異色であること。
⑤ インナーパンツを使用する場合は、必ずショーツと同色のこと。
(7) チームが試合時間に遅れたときの処置について
① 原則として参加は認めない。
② 止むを得ない事情のみに限って、大会運営に支障のない範囲内で認めることもある。
③ 監督部長の遅刻も同様の考え方で処置する。
(8) メンバー票の提出方法について
所定の参加申込書内にあるメンバー表を1試合につき3枚プリントアウトし、必要事項を記入の上(先発の○印は3枚とも必ず同一であること)、2枚を本部に提出すること(本部用と相手チーム用)。残りの1枚を自チーム用とし、交代用紙として使用すること。
- 7 競技方法 (1) トーナメント方式による。
(2) 試合時間は70分(1日目は60分)とする。勝敗が決しないときはPK方式に次回出場チームを決定する。但し、2日目以降は20分間延長し、その後PK方式により決定する。また、参加チームが64チーム以下の場合、1日目から70分とする。
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められている職員とは、教頭・教諭・助教諭・栄養教諭・養護教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。但し、自習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

- 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- 但し、(2)については全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格 (1) 本年度県高体連加盟校の1・2年生で、当該校のチームに所属し県サッカー協会登録者であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は平成15(2003)年4月2日以降生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認めること。（「合同チーム参加届け」を提出）
- (5) 部員不足によりチーム編成が困難な学校は、下記により同じく部員不足の学校による合同チームでの大会参加を認める。（「合同チーム参加届け」を提出）
- ア 部員数が11人未満の場合とする。
- イ チーム編成においては、計画的に合同練習を実施できる近隣の学校同士を原則とする。
- ウ 九州大会の出場権は入賞しても与えられず、直近下位のチームから選出する。
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認めること。（「合同チーム参加届け」を提出）
- ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
- イ 九州大会の出場権は入賞しても与えられず、直近下位のチームから選出する。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
- 但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。なお、(1)以外のチームから移籍についても同様とする。（「大会出場許可申請書」を提出）
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 外国人留学生についての登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。外国籍の選手は、参加申込書の備考に明記する。
- (10) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおりとする。
- (11) 参加者は、引率職員1名・監督1名を原則とし、選手20名とする。
- (12) 登録選手は、試合ごとに日本サッカー協会選手証を必ず持参し、大会本部のチェックを受けること。
- ※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを見ます。
- (13) その他の事項については、九州大会要項に準ずる。

- 10 参加申込 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関する取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。
- (1) 申込方法
- ① 当該校長の責任において、所定の参加申込書により、2部作成(1部は写しでも可)し、12月16日(木)午後4時30分までに必着で申し込む(封筒に競技名を朱記すること)。

② プログラム作成のため、所定の申込書を完成させ、
(soccer_kg_koukou@yahoo.co.jp) へ送信すること。※ kg の前後はアンダーバー（_）です。

メール申込み問合せ先 鳥越美智人（甲南高校）

(2) 申込先

〒891-0141 鹿児島市谷山中央8-4-1

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL099-268-8391)

(3) 申込をしたチームは大会日程や時間の関係など運営上支障をきたすので必ず参加すること。尚、万一不参加の際は前日までに競技専門委員長に必ず連絡し、「大会出場辞退届」を高体連事務局に提出すること。また、事後の処置については、県高体連サッカー専門部規律委員会の裁定に従うものとする。

11 大会参加負担金

(1) 参加申込生徒一人あたり500円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー等は除く。）を乗じた額とする。

なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

(2) 大会参加申込後に体調不良等により参加しなかった生徒がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(3) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

12 組合せ 12月17日(金)午前10時から本部において各地区責任者出席のもと抽選を行う。
組み合せ結果は、県高体連事務局ホームページへも掲載する。

13 表彰 第3位まで表彰する。

14 その他 (1) 上位2チームは2月11日（金）～15日（火）大分県で行われる九州大会の出場権を得る。
(2) 選手登録変更は、7名以内とし、下表のとおりとする。尚、背番号のみの変更は認めない。1月13日（木）午後5時まで下記に送付（必着）のこと。
◎ 登録変更〔送付先〕 〒890-0052 鹿児島市上之園町23-1
甲南高校 鳥越 美智人 宛
〔FAX送信可〕 FAX 099-254-0176 電話 099-254-0175
＊ FAX送信後、確認の電話を鳥越まで。原本はサッカー専門部に提出。

選手登録変更

申込選手		変更後					
番号	氏名	番号	氏名	学年	生年月日	フリガナ	登録番号

上記のとおり変更を致します。

令和 年 月 日

学校名 _____ 高等学校 _____

学校長 _____ 印 _____